

# 「旅行へ行こう！」

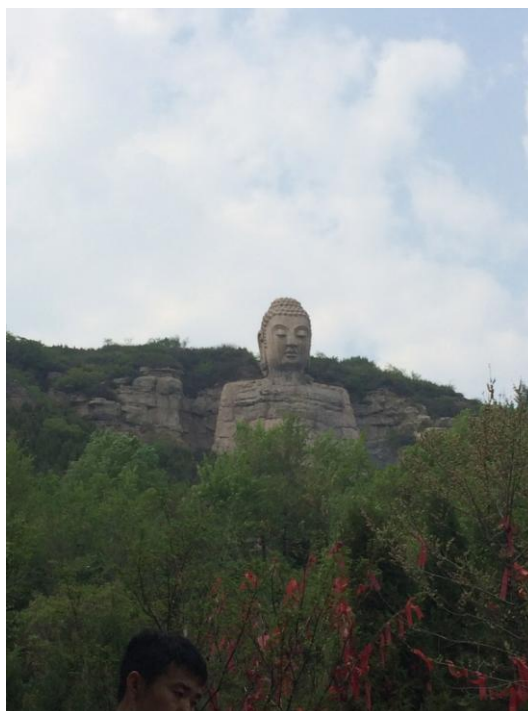
赤松 咲

山西省は山が多いことで有名です。五台山、二龙山…、他にも沢山あります。中でも近場でお手頃なのが、「蒙山」です。山西大学からバスでおよそ一時間のところにあります。公共バスは一回一元、日本円でおよそ20円。二回乗り換え、そして山の近くまでタクシーで五元、日本円でおよそ100円ですので、交通費は往復で500円かかりません。また、山へは無料で登ることができます。大きな仏像、寺、公園…、があり、大変広く、朝から晩まで飽きずに楽しむことができます。写真にあるように、蒙山大佛という大きな大仏があり、これを目当てに蒙山に来る人は少なくありません。私が行った時期は五月のゴールデンウィーク中で、沢山の人々が観光に来ていました。連休中はどの場所も（ただでさえ中国には人が多いのに）とても混み合いますので、人混みが苦手な方は避けた方が無難かもしれません（中国の人山人海は名物でもあります…）。山西省には山以外にも、「壺口瀑布」「王家大院」など、沢山の観光地があります。中国はどこへ行くにも交通費が日本ほど高くありません。太原では主にバスが交通手段です。他の都市では主に地下鉄が多いです。地下鉄に乗るのも一回二元程度とバスと同じくらいの安さです。遠出をする際は、一般的に汽車を使います。「硬座」「上铺」「下铺」と三つに分かれており、硬座は新幹線にあるような座席、上铺／下铺は寝台の上と下を指しています。値段は前者が最も安く、後者との差は大体100元（日本円でおよそ2000円）です。私は何度も汽車に乗った経験があり、最も長かったのは四川（成都）～太原間の約40時間です。貧乏旅行でしたので、硬座でその時間を過ごしました。恐らく多くの日本人はこのような環境に慣れないと思いますので、長旅をする際は寝台のチケットを買うか、もしくは飛行機で行かれたほうがよろしいかと思われます。ですが、汽車で長旅をするのも悪くないと思います。確かに、汽車の中で喫煙者がいたり、車両によって暑い寒いの差が激しかったり、話し声が大きかったり…、様々な問題はありますが、移動中に中国人と友達になっておしゃべりしたり、車窓から移り変わる景色を眺めたりと、と楽しい部分もあります。その間、中国の習慣や文化を肌で感じ取ることができます。中国は知れば

知るほど面白い国ですので、是非一度いらっしゃってみてはいかがでしょうか。



蒙山にある公園



蒙山大佛



蒙山にあるお寺

2015/05/10